

【 畜産環境保全（堆肥化処理、利用技術） 】

1 開催期日 令和7年12月1日（月）～12月5日（金） 5日間

2 講義日程

月日	時間	講義名及び講師の所属氏名
12月1日 （月）	13:10 ～13:30	開講式
	13:30 ～14:00	畜産環境をめぐる情勢 畜産局 畜産振興課 環境保全班 係長 成毛悠太
	14:15 ～15:30	肥料の品質の確保等に関する法律の概要について 消費・安全局 農産安全管理課 肥料検査指導班 課長補佐 阿部 進
	15:45 ～17:30	家畜ふん堆肥化発酵処理技術の基本と原理 畜産環境アドバイザー 本多 勝男
12月2日 （火）	8:45 ～10:15	良質堆肥の生産法（堆肥化発酵の条件） 同 上
	10:25 ～11:55	各種堆肥化発酵施設と攪拌・移送機 同 上
	13:00 ～14:20	堆肥化処理施設の設計及び維持管理に必要な計算数値（1） 同 上
	14:30 ～15:50	
	15:55 ～17:15	
12月3日 （水）	8:45 ～10:15	堆肥化処理施設の設計及び維持管理に必要な計算数値（2） 同 上
	10:25 ～11:55	
	13:00 ～14:20	戻し堆肥の考え方（他の副資材との相違点） ハウス乾燥処理の計算例 各種堆肥化発酵処理施設の設計計算例 堆肥化発酵処理施設のランニングコストの計算法 同 上
	14:30 ～15:50	
	15:55 ～17:15	
12月4日 （木）	8:45 ～10:15	堆肥化発酵処理施設の設計・審査・維持管理・運転法を 習得するための実技演習 堆肥の利用促進・耕畜連携を進めるには 同 上
	10:25 ～11:55	
	13:00 ～14:20	
	14:30 ～15:50	
	15:55 ～17:15	
12月5日 （金）	8:45 ～10:15	家畜ふん堆肥の価値と家畜ふん堆肥に対する誤解 家畜ふん堆肥の適正施用量の算出法 同 上
	10:25 ～11:55	
	11:55 ～12:10	閉講式

事情により講師及び時間を変更する場合があります。

3 開催場所（宿泊等の問合せ先）

独立行政法人 家畜改良センター 中央畜産研修施設

住 所 〒961－8511 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原 1

T E L 0 2 4 8 － 2 5 － 7 0 6 0

F A X 0 2 4 8 － 2 5 － 6 7 5 5

4 受講対象者の範囲

国、地方公共団体、畜産関係団体又は農協等生産者団体等の職員、農業に従事する者

5 受講者数 40名程度

6 受講者の留意事項

- （1）受講者は、宿泊等については研修開始10日前までに中央畜産研修施設へ直接申し込むこと。

なお、領収書の宛先は原則個人名宛てになっているが、変更を希望する方は、宿泊届提出の連絡事項にその旨書き込むようにすること。

また、事情により欠席することとなった場合は、速やかにその旨を研修施設に連絡すること。

- （2）研修施設への入所は、研修初日の9時00分～12時00分までに行うこと。

なお、家畜伝染病予防のため、研修施設に入所する当日は、極力、畜産関連施設等への訪問は避けること。

- （3）受講者は、講義時の演算に使用する電卓の他、共済組合員証（健康保険証）、筆記用具、寝間着等を持参すること。

本研修に関する問合せ先

農林水産省畜産局総務課調整班 宮本

TEL 03-6744-0568（ダイヤルイン）